

教員個人調書（様式 1 - 1）の記入要領

< 全 般 的 事 項 >

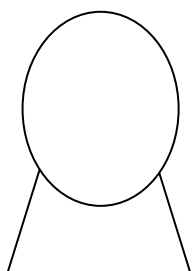
- ・ ワープロ等による印字が望ましいです。手書きによる場合は楷書で丁寧に記入してください。また、外国語は必ず活字体で記入してください。
- ・ 外国人の場合は母国語で記入して差し支えありませんが、その場合は訳文を添付してください。
- ・ 各項目の記入欄が不足する場合には、適宜記入欄を追加（挿入）してください。

1 「履歴書」欄について

- (1) 「氏名」は、本名を記入してください。
(旧姓等の通称を使用する場合は、通称を () で記入してください。)
- (2) 「生年月日(年齢)」は、和暦で記入してください。満年齢は記入日現在における満年齢を記入してください。
- (3) 「申請職名」は、公募の職名を記入してください。
- (4) 「現住所」は、上段に郵便番号を記入してください。
下段に現住所を正式な住居表示等に従って都道府県名から記入してください。
- (5) 「TEL」「携帯番号」「メールアドレス」は必ず記入してください。
- (6) 「顔写真(縦 4cm×横 3cm)」の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。

< 記入例 >

(※記入日→)平成〇〇年〇月〇日現在

履 歴 書				
フリガナ 氏 名	シコク (ダイガク) 四 国 (大 学)	タロウ 太 郎	性別 男	
生年月日 (年齢)	昭和48年5月25日生 (満40歳)			
申請職名				
現住所	〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字戎子野123番地1 (TEL: 088-665-9900) (携帯番号: 090-1234-5678) (メールアドレス: 〇〇〇〇〇@shikoku-u.ac.jp)			
現住所以外の連絡先	(TEL:)			

2 「学歴」欄について

- (1) 高等学校またはこれと同等以上と認められる学校卒業の学歴を有する者は、これらの学歴のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入してください。
なお、記入にあたっては、卒業証書、修了証書等を確認し、大学の学部、学科、課程、専攻、コース並びに大学院の研究科、課程、専攻、コース及び学位の種類について、学位記等に準じて正確に記入してください。
- (2) 中途退学であっても省略せず記入してください。
- (3) 博士課程を出た時点で博士号を取得していない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。
- (4) 学位、称号の他、教員、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、管理栄養士等の資格についても、学歴欄に記入してください。なお、記入にあたっては、上記(1)と同様免許状等を確認の上、登録番号等も付記してください。

昭和 58 年 4 月 1 日	「現在に至る」 ◇◇大学教育学部附属小学校長併任「昭 61.3.31 まで」
-----------------	---

4 「学会及び社会における活動等」欄について

- (1) 本人の専攻・研究分野等に関連した事項についてのみ記入してください。
- (2) 所属学会名は、正確に記入してください。
- (3) 大学の教員の場合、所属する大学の委員を除き、審議会等の主たる委員会の委員について記入してください。

<記入例>

学会及び社会における活動等	
元号年 月 日	事 項
	(所属学会等)
昭和 50 年 7 月 1 日	〇〇学会会員「昭54.3.31まで」
昭和 55 年 4 月 1 日	日本〇〇学会会員「現在に至る」
昭和 60 年 7 月 1 日	中国四国〇〇学会会員「現在に至る」
	(委員の委嘱又は社会における活動等)
昭和 54 年 6 月 1 日	〇〇県〇〇審議会委員「昭57.3.31まで」
昭和 58 年 5 月 1 日	〇〇市〇〇運営委員会委員「昭59.3.31まで」
平成 4 年 4 月 1 日	教科用図書検定調査審議会調査員「現在に至る」

5 「賞罰」欄について

- (1) 学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係わる処分等を記入してください。
- (2) 記入事項がない場合は、「なし」と記入してください。

6 「氏名欄」の欄について

- (1) 「氏名」の欄の印は、本人の署名をもって代えることができます。
- (2) 本名を記入してください。(旧姓等の通称は記入しないでください。)

<記入例>

上記のとおり相違ありません。
平成〇〇年〇月〇日
氏名 ○ ○ ○ ○ ㊟